

## 第1回みんなで考える家庭ごみ減量会議結果

### 【結果概要】

- ・第1回は、会議委員に対して本会議の目的、進め方、テーマである家庭ごみやごみ処理の現状を説明し、課題の共有を行った
  - ①ごみ処理にかかる費用や、最終処分場の問題などと、家庭ごみ減量の関連性。
  - ②現状を知ったうえで、自分がこれから試せそうなこと。
- ・みんなで考える家庭ごみ減量会議で議論された内容は、委員全員からの提案書として町に提出され、琴浦町の施策として反映させていく。

### 【会議内容】

- 1 日時 9月18日(土) 13時30分～16時30分
- 2 場所 琴浦町分庁舎 2階多目的ホール
- 3 参加者 町民26名(うち14名出席、12名欠席)、企画政策課、構想日本
- 4 趣旨・概要説明 次の項目について、各担当より説明

- ①みんなで考える家庭ごみ減量会議の意義と概要について(構想日本)
  - ・行政が何をすべきかではなく、自分はどうかありたいのかの議論とする
- ②ごみ処理の流れ・取り組み等、町の現状について(企画政策課)

### 5 全体協議

- ①会議委員の自己紹介(抜粋)
  - ・生ごみゼロをめざすために、生ごみ処理機の補助金を復活してほしい。
  - ・これまでごみ出しに携わっていなかった。勉強をし、自分ごととしていきたい。
  - ・不要なものを買わない、ミニマリズムを実践している。
  - ・この会議自体が必要であるのか見極めたい。
  - ・この会議を通してごみの減量について勉強したい。

### ②次回会議までに試してみたいこと(抜粋)

- ・生ごみは、水を絞ってから出す。
- ・軟質プラスチック回収を知らなかったが今後は協力してみる。
- ・景品・試供品など不要なものはもらわずに断る。
- ・コンポストを使い、生ごみを出さない。

